

前回訪問の際、持ち帰れなかったものを購入すべく再度上海を訪問することとなった。1994年12月のことである。時期的に冬のため昆虫の観察には不向きであることは充分承知のうえでの中国訪問の旅である。同年、総合教育研究財団より社会教育活動に寄与したとのことで筆者が第13回明日っ子教育賞をもらい、そのうえ副賞として賞金を戴いた。その賞金をどのように使うか考えたところ、何か記念に残るものとは考え家内を連れ上海に行くこととなった。冬季はシーズンオフのため2名の旅費でも賞金が残ったので、残金はサロンニュースの100号記念の赤字を埋めるのに使うこととした。

最初は前回と同じJTBのバックツアーに入ろうとしてパンフレットを取り寄せたが、新聞の折り込みチラシのなかにタビックスジャパンがウインターキャンペーンとして北京や上海を格安でツアー募集をしているのを知り、早速問い合わせをすることとなった。ホテルも4ツ星級（最高級5ツ星）の銀河賓館で前回のホテルの近くであり、ある程度地理が分かるからこのツアーに参加することとなった。尚、同じツアーには中国籍の女性と旅行好きな女性のペアと若い大学生風のペアと一緒にとなった。今回初の関西国際空港からの出発となった。

12月10日 朝早く起床し、自家用車に荷物を積みこみ新幹線近くのパーキングへ車を預け、そこから徒歩で駅に行くことにした。新大阪を降りるとJRのはるかに乗車した。1時間余り乗っただろうか。空港に横付けとなっており表示板にしたがいタビックスジャパンの受付へいき飛行機にのり手続きをした。伊丹空港と較べるとやはりスケールが違う大きな広さである。

機上の人となり、やがて上海虹橋空港へ到着。出迎えの現地旅行社の氏に会い、宿泊地の銀河ホテルへチェックイン。暫く休憩の後、早速フロントにたのみタクシーにて上海の街中へいき、春の積みのこしの昆虫民俗資料（文献・虫籠・グッズ）を購入した。上海一大きなデパートの上海第一百貨店へもいき、綺麗な刺繍でできた凧あげの絵を友人のお土産用に買いもとめ



た。

12月11日 今日には現地旅行社主催の市内観光があるので朝食を早く済ませ待っていた。ところが現地旅行社のシャトルバスがこない。上海らしく交通渋滞で遅くなってしまった。まず上海最大の禪宗寺院、玉仏寺へ。ミャンマーから贈られたというヒスイやメノウできた仏像が有名だそうな。その近くの土産物屋に虫凧があるのがわかり、観光はそっちのけで旅行社の係員から許可をもらい購入に力をいれた。しかし、よく考えてみると大層値段が日本人向けとなっているようで腹がたってきた。普通で2割が日本人に余分にはらわせているようである。通常半値として考えると7割くらいが利益のようである。とりあえずだまされてもトンボ凧とチョウ凧を買いもとめた。他の店に骨董品もどきの店があり、入ってみた。中にセミの形をした耳飾りがあり、値段を聞くと50元(600円)安いのは分かっておきながら値切るとまだ安くなった。店主いわく、これは殷の時代のものといっていた。中国では偽物が多く安いものはすべて偽物と思っておけば腹もたたない。家内は息子の土産にといつて、いかにも古めかしい真鍮製のメガネを買い求めていた。メガネの1本のつるが2つに折れるしろものである。次の観光地は前回いった豫園である。旅行に参加している3ペアとも豫園の庭園観光より、豫園商場でのショッピングのほうがよいとの希望で庭園へは入らずまわりの市場にてショッピングを楽しんだ。ここでもやはり虫凧等を購入した。玉仏寺で購入した凧と比べ値段は安く、そのうえ凧糸と糸巻きまでついていた。買物はよく考えて買わなければ生きた金が使われない。次の観光地は3ペアとも土産物を買いたいので上海友誼商店へ連れて行ってほしいとの希望であり、その前に旅行社主催の昼食会となった。僅か2ヶ所だけの観光となったが勝手には行きにくいところなので大変よかった。友誼商店は大変美しく生れ代っていた。今までと違い、外国人と共に現地人も一緒にショッピングできるようになっていた。友誼商店では蝶柄の絹製品を買ったり、頭龍ムカデ凧などを購入した。また、小麦粉を練って作ったコオロギ相撲(闘蟋)などの実演土産も購入できた。

12月12日 今日には前回買いそびれた物を買うべく上海自然博物館へ行くことにした。しかし、残念ながら目的のコーナーなどは閉室しており、2Fのみ開いていた。そこでは中華民国の古紙幣の展示会が催されており、自然博物館なのに、何故といたい。言葉が通じないのが自分自身残念ではかならない。こんどは例の市場へ行きコオロギ相撲のコオロギとキリギリスの1種を標本用に買うことにした。筆者は分からないので適当に買い求めようとすると、売店の親父さんが北京語と漢字でいろいろ説明してくれ、筆者の買い求めようとした虫をキャンセルするよう言葉が通じなくても分かった。つまり、筆者の買い求めようとしたコオ



入手したキリギリスとコオロギのなかま

ロギはコオロギ相撲の賭博には弱い、またキリギリスの1種は後肢の一部が欠損していると言いたかったらしい。誠に親切なことである。外は前日と同じく小雨が降り続いており、ホテルへ帰ることにした。その後、前回に宿泊したウエスチン太平洋大飯店へ行き、稲菊にてなつかしい日本料理を食べることにした。帰りに隣にある上海友誼商場へより、物色していると、いわゆる郷土民芸実演会があり、草で編んだ種々の昆虫を買い求めることができた。

12月13日 今日昨日買い求めた草編みの昆虫を買いにいった。暫くまって草編みのコオロギ相撲を作ってもらった。軽いわりには有名な作者らしく結構高い買物である。買い残しのお土産等を求めて、集合のホテルへ徒歩で帰りカバンの荷を軽く、また容積の少ないようして、参加者もそろい空港へ。機上の人となった。

今回の旅行では多くの資料を買い求めることができた。